

商品を大切に長く使うために、商品の材質に応じた方法で定期的にお手入れすることが大切です。

お手入れしないままにしておきますと、表面に付着した汚れは、しみや腐食の原因となってしまいます。汚れが軽いうちにお手入れしていただくことが商品を長持ちさせる最良の方法です。

清掃の目安は、少なくとも年に1～2回程度です。特に海岸地帯や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスの影響により、しみや腐食が進みやすいのでさらにこまめにお手入れしてください。



- 金属タワシや毛の硬いカメノコタワシなどは傷つきやすいので、絶対に使用しないでください。シンナー、ベンジン、アセトンなどの溶剤は使用しないでください。また、塩素系薬品(漂白剤、カビ取り材など)は絶対に使用しないでください。
- お手入れ時、電装部品に水がかからないよう、ご注意ください。故障するおそれがあります。電装部品に不具合が生じた場合は、まずお取扱いの建築会社様、工務店様、または販売店様にご相談ください。



## ■アルミ製商品／スチール製商品

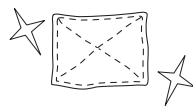
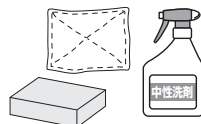
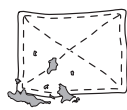


さび、腐食、色落ちに対する注意が必要です。表面に汚れがついたら早めに洗い落としてください。

玄関ドアの鋼板表面を水拭きや中性洗剤によるお手入れを行っても表面の色や艶があせた状態が改善されない場合は、研磨材の入っていない鋼板に適したワックス(注1)を使い、お手入れ(注2)することをお勧めします。

注1：(ワックスの一例) セラリカコーティングピュア

注2：ワックスを使用する場合にはワックスの用途を確認し、ワックスの説明書に従いお手入れを行ってください。ドア鋼板のお手入れに適さないワックスの使用は、変色や汚損の原因となります。



- ① 柔らかい布に水を浸し、表面についたホコリ・砂などを洗い落とします。
- ② 柔らかい布またはスポンジで全体を水拭きをします。  
※水拭きで落ちない場合は、中性洗剤(1～2%の水溶液)を使い軽く洗い流します。
- ③ 乾いた布で、十分に水分を拭き取ってください。

## ■化粧シート張り商品



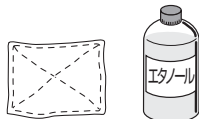
- ベンジン・シンナーなどは絶対に使用しないでください。
- エタノールが商品に付いた状態で放置すると変色やはがれのおそれがありますので必ず拭き取ってください。

### 汚れが軽い場合



中性洗剤かプラスチック消しゴムなどで軽く拭き取ってください。

### 汚れがひどい場合



エタノールを柔らかい布などにしめらせ、汚れを軽く拭き取ってください。その後乾いた布でエタノールを拭き取ってください。  
※エタノール「無水エタノール」の名称で薬局などで購入できます。